

石巻

2011年の震災の際によく耳にした石巻という場所を訪れてみた。旅のメインの目的は港であり、石巻は漁業が盛んであるという事や、かつて捕鯨が有名であったこと、2011年の震災で甚大な被害を受けたことぐらいしか恥ずかしながら知識は持っていなかった。石巻の駅の近くで宿泊するホテルを探したら、どこもかしこもマンガだらけである。石巻は石ノ森章太郎の出身地であり、石ノ森萬画館をはじめ、地域全体がマンガ推し状態である。駅近くの大通りはマンガロードと名付けられ、10メートルおきに仮面ライダーやサイボーグ009など、大きいモニュメントが建っている。写真でもわかる通り、駅からしてマンガパワーは全開である。駅前にはチェーンの居酒屋ばかりが立ち並び、地元ならではの料理を食べられるお店がなかなか見つからなかったことは、非常に残念ではあった。地元の人に聞いて教えて頂いたのが、「大もりや」というお店なのだが、ここは創業が明治26年となかなかの老舗であるものの、実は2011年の



震災で店舗が浸水され、取り壊しを余儀なくされたことから、現在建っているのは新店舗なのだという。店の人の話を聞くと、震災当時は駅前でも胸のあたりまで、水が浸かり、多くの人がヘリコプターにて救助されたとのことである。震災の爪痕を物語るかのように、

街の電柱はほとんどすべて斜めっている。また私達が宿泊したホテルも含め、ほとんどの建物が新築であった。街の中には『ふれあい商店街』と呼ばれる仮設の商店街が 2011年 12月より設けられており、施設内の休憩所は地元の中学生と思われる子供達の憩いの場となっていた。



ウェバー伊安

